

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和 5 年度学校評価 計画

達成度（評価）	
A	十分達成できている
B	おおむね達成できている
C	やや不十分である
D	不十分である

学校名	鳥栖市立田代小学校
1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度も新型コロナウイルス感染症対策のために学習活動や行事において制限を加えることがあった。今後は、アフターコロナを視野に入れながら、より充実した活動や行事の在り方について職員間で話し合いや工夫を重ねていく必要がある。</li> <li>令和4年度より学校運営協議会を設置し、地域とともにある学校づくりを目指している。今年度はその取組を充実させ、多くの地域の教育力を学校教育へ生かしていきたい。昨年度は、地域の方々から特に児童の挨拶についてのご意見を多くいただいた。今年度は校内での取組はもちろん、地域や保護者の協力も得ながら人と人を結ぶ「挨拶」を推進していきたい。</li> <li>昨年度は校時表を見直すなどの業務改善に取り組んできた。今年度も会議の内容精選や時間短縮、職員分担の平準化等に取り組むことにより教職員の働き方改革に取り組んでいきたい。</li> </ul>
2 学校教育目標	「共に学び 心豊かに たくましく 生きる」児童の育成
3 本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的・対話的で深い学びへ向けた授業改善を図る。</li> <li>思いやりの心や豊かな心を基盤とした学校づくりを行う。</li> <li>特別支援教育において校内支援体制や個に応じた指導の充実を図る。</li> </ul>

4 重点取組内容・成果指標				中間評価	5 最終評価				主な担当者	
(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価		意見や提言
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上	●全職員が「授業づくりのステップ1・2・3」を参考に指導方法の改善・授業力の向上を図る。 ●学力向上対策評価シートのマイプランの成果指標達成を目指す。							学びづくり部会
	○学習内容の定着に向けた分かりやすい授業の実践	○校内アンケートの「みんなで学び合うことで、よく分かった、自分の考えが深まった。」と答える児童80%以上。	●授業中の、まとめや振り返りを書く活動を充実させる。 ●全職員が研究授業を公開するとともに、多くの教科の授業で対話活動を設定する。							学びづくり部会
●心の教育	●児童が自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	●道徳に関するアンケート「ほかほか言葉を使って友達と仲良くしていますか」の質問で、80%以上の児童が肯定的な回答をする。	●人権週間や道徳の授業実践において、児童が人としての生き方を考えるきっかけとなる内容を盛り込む。 ●友だちのよいところや頑張りをを見つける活動に取り組ませる。							心づくり部会
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	●いじめの早期発見、早期対応について組織的対応ができていないと回答した教師80%以上。	●気になる児童の様子やいじめの対応について、事例研修等を含めた研修や会議を毎学期行い、いじめに対する職員の意識や組織力を高める。							心づくり部会
●健康・体づくり	●児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動。	●「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」と回答した児童生徒80%以上 ●「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童生徒80%以上	●行事や体験活動において、活動への見通しを持たせたり、キャリアパスポート等を用いて学びの振り返りを行わせたりする。 ●児童生徒の、資質・能力を育む授業づくりを行う。							心づくり部会
	●望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成	●「健康に食事は大切である」と考える児童生徒80%以上。 ●栄養のバランスが取れる食事がわかる児童80%以上。	●栄養教諭や養護教諭と連携し、望ましい食習慣と食の自己管理能力についての授業を発達段階に応じて行う。 ●食に関する関心を高めるために、献立等について給食委員会が毎日放送する。 ●体育委員会でスポーツ大会などを企画する。 ●学期ごとにアンケートを実施し、集計する。その都度呼び掛け等を行う。							体づくり部会
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●運動習慣の改善や定着化	○授業以外で1日に30分以上体を動かした児童の割合が70%以上。 ○ヘルメット所持点検・防犯ブザー所持点検において、児童の着用率及び所持率90%以上。	●定時退勤日を設定し守る。 ●行事や会議の精選・効率化、時間短縮を進める。 ●校務分掌の見直しを進め、職員の仕事分担の平準化を目指す。							管理職
	●安全に関する資質・能力の育成	○教育委員会規則に掲げる時間外在学等時間の上限を遵守する。								管理職

  

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
★小中一貫教育の充実	★教科「日本語」の実践充実	★保護者・地域等に対する教科「日本語」の授業公開学級率80%以上。 ★保護者等に対する教科「日本語」に係る情報を年間1回以上公開した学級率80%以上。	●授業参観日における教科「日本語」の授業を全学年で公開する。 ●学級だより等を通じて教科「日本語」に関する情報を公開する。							
○開かれた学校づくり	●学校運営協議会の取組の推進 ●人と人を結ぶ「挨拶」の推進	●学校運営協議会の取組や学校の様子を毎月2～3回、学校HPで発信する。 ●児童アンケートで「挨拶を積極的にしていますか」の質問で80%以上の児童が肯定的な回答をする。	●学校運営協議会での取組を充実させ、多くの地域の教育力を学校教育へ生かす。 ●道徳や特別活動を中心に「挨拶」を課題にした授業に取り組む。							管理職 心づくり部会
○特別支援教育の充実	○教員の専門性と意識の向上	○毎学期、特別支援教育に関する研修会、会議等を実施する。 ○特別支援教育に関する啓発授業を含め、障害者理解やUD教育を意識した授業をした学級90%以上。	●特別支援教育に関する研修会やケース会議を通して、教員の専門性の向上を目指す。 ●学活や道徳の時間の中で、障害者理解やUD教育を行い、児童相互理解を進める。							心づくり部会

●…県共通 ★…鳥栖市共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・次年度への展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>
----------------	---